

東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場) 情報誌

Makuai

マクアイ

豊島区 × ART × CULTURE

2019.9
11
創刊号

TAKE FREE

東京建物 Brillia HALL こけら落としシリーズ

宝塚歌劇 星組公演
フレンチ・ミュージカル

ロックオペラ モーツァルト

インタビュー 礼 真琴

志の輔らくご ~ 歓喜の歌 ~
デスノート THE MUSICAL
東アジア文化都市2019豊島



東京建物 Brillia HALL(ブリリアホール)こけら落としシリーズを飾るのは、宝塚歌劇星組による『ロックオペラ モーツァルト』。宝塚歌劇では初演であり、礼真琴さんと舞空瞳さんの新トップコンビお披露目公演でもあります。この作品で主役を務める礼真琴さんに、その意気込みを伺いました。

礼 真琴

プロフィール 2009年に95期生として宝塚歌劇団に首席入団。宙組公演『薔薇に降る雨/Amour それは…』で初舞台後、星組に配属されて数々の大舞台に立つ。悪役や娘役など幅広く演じられる演技力と抜群の歌唱力で観客を魅了する。2019年10月14日より星組トップスターに就任することが決まっている。

photo/瀧本峰子

モーツァルトのドラマティックな半生を 宝塚歌劇ならではのステージで見せたいです

Q 『ロックオペラ モーツァルト』の公演が決まったときは、どう思いましたか？

A 私は歌うことが大好きなので、今回はロックを歌わせていただけるということもあり、演目を聞いたときはうれしかったです！お稽古に先駆けてフランス版などの楽曲を聴きましたが、とても好きなジャンルでした。娘役のドレス、男役のタキシードやスーツなどの衣装や音楽は、従来の宝塚に対するイメージと違いハードロック調になると思います。宝塚では初演ということもあり、どんなステージを作り上げていこうか自分でもわく

わくしていますし、宝塚にしかできないものをお見せしたいです。

Q 天才肌のモーツァルトをどのように演じたいですか？

A 子どもの頃からピアノを習っていたので、モーツァルトの曲には馴染みがありました。大人になって彼を描いた作品を見たり勉強したりしていくうちに『思っていた人とはちょっと違うなあ』と。天才という面が語られがちですが、実はわがままという面か、少しやんちゃなところもあるように感じます。この作品は、

専科の風七瑠海なまななさんが演じるサリエリの対比で物語が進んでいきますが、ダイクで大人なイメージのサリエリに対して、モーツァルトは『やりたいことをやるんだ！』という活発な男性。星組が持つエネルギーと私の中にまだ残っているであろう若さから(笑)、そのイメージを出せればと思っています。また、彼の半生、特に死に向かっているまでの様子をどう表現するかも課題です。基本的には音楽の中で物語が進んでいくので、モーツァルトの気持ちや感情を大切にしつつも、歌を聴いていただけるような公演にして

「ロックオペラ モーツァルト」

世界各地で上演されている
フランス発の人気ミュージカル

2009年にフランス・パリでの初演後、フランス国内やヨーロッパにて上演され、通算150万人を動員。オリジナル楽曲のロックとモーツァルト自身が作曲したクラシック音楽をミックスして描き上げられた新感覚の作品で、アジアを含め世界各地で旋風を巻き起こしてきました。数々のミュージカルを手掛けたドーブ・アチア氏による大ヒットミュージカルが、このたび宝塚歌劇の舞台に登場します。

天才作曲家・モーツァルトの
ドラマティックな半生を描く

幼少期から天才としてもはやされた作曲家、ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトは、故郷ドイツで宮廷作曲家となり、音楽創作に没頭していました。一方、オーストリア宮廷の作曲家、アントニオ・サリエリは、モーツァルトの圧倒的な才能の前に、憧れを超えて嫉妬するようになります。お互いを敬い、憎しみ、傷つけ合いながら音楽の創作を続ける2人。

やがてモーツァルトは、運命に導かれるようにレクイエムの作曲を始めます。それが自身のレクイエムになるとも知らずに…。



1 2019年5月 星組全国ツアー公演『ESTRELLAS ~星たち~』 2 2019年5月 星組全国ツアー公演『アルジェの男』 3 本公演『ロックオペラ モーツァルト』の世界観が垣間見えるポートレート。

公演情報

東京建物 Brillia HALL こけら落としシリーズ
宝塚歌劇 星組公演
フレンチ・ミュージカル
ロックオペラ モーツァルト
 The Musical «Mozart, l'opéra rock»
 Produced by WAM PRODUCTIONS
 International Licensing & Booking, G.L.O, Guillaume Lagorce,
 info@glorganisation.com

2019年12月3日(火)~12月15日(日)

潤色・演出…石田昌也
 主な出演者…礼真琴、舞空瞳

いきたいと考えています。

Q 礼さんは星組の新しいトップスターとして、**紅ゆずるさん**からバトンを受け継ぎます。今後の星組をどのように思い描いているのかお聞かせください。

もともと星組は、演出家の先生にも言われるほど『やる気と根性と勢いだけはある』という組で(笑)、そこが星組の誇りでもあると思っています。今後もその勢いはなくさず、何事にも前向きに取り組めるようにしたいです。私はこれまで**柚希礼音さん**、**北翔海莉さん**、**紅ゆずるさん**と3人のトップの方とご一緒させていただきました。みなさんの異なる魅力に合わせて組のカラーが変化するのを感じましたし、どれも素晴らしいものでした。ですから私も、先輩

方がここまで作ってくださった星組を残していきたいと思えます。自分を見てもらえるような存在になりたいです。

Q 今年入団11年目を迎えた礼さんは、**男役を演じる**ことにどのような思いを持っていらっしゃるのでしょうか？

星組は体育会系で、組に入った日から歩き方や座り方、男役として生きるあり方などを教えていただきました。入団してから今までを振り返ると、自分が意識せずとも身につけている男役の仕事のよさなものがある気がきます。わざとらしさのない、自然と様になるような動きです。先日『アルジェの男』という演目を再演させていただいたのですが、やり過ぎずに動きを抑えることで出る

魅力があるのだと学びました。私は表情筋が豊かで(笑)、ついつい体が動いてしまったりするので、動かし過ぎずシンプルにすることで、いかに余裕のある大人の男性像を出せるかを考えています。とはいえ次はロックオペラなので、もっと動けと言われるかもしれません(笑)。

Q 公演を楽しみにしている読者のみなさんへメッセージを。

宝塚歌劇団が、ついに池袋へ進出いたします！今回は、東京建物 BRILLIA HALLのこけら落としシリーズという貴重な機会をいただき、感謝しております。池袋に宝塚の新しい風を吹かせられるよう、旋風を巻き起こせるように全力でがんばりますので、ぜひ見にいらしてください！

チケット情報

[料金]S席 9,500円、A席 6,000円 | [問い合わせ先]宝塚歌劇インフォメーションセンター 0570-00-5100 (10:00~18:00 月曜定休) | [発売日]前売開始11/3(日)宝塚歌劇Webチケットサービス <https://www.takarazuka-ticket.com/> ※11/4(月)からは東京宝塚劇場チケットカウンターでも発売、としまチケットセンター <https://toshima-theatre.jp/ticket/> 11/3(日)のみ特設予約電話 0570-00-0589 11/4(月)以降(残席あれば)0570-056-777 ※窓口販売なし ほか各プレイガイドにて販売 ※としまチケットセンターでの先行販売など、詳細は決定次第、公式LINEアカウントやホームページでご案内いたします。

公演スケジュール

	12/3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
11:00	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
13:00	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
14:00	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
15:30	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
18:30	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+

○…公演 ●…貸切公演

池袋という街に不思議な縁 落語の神様が呼んだ、 落語家・立川志の輔

こけら落としシリーズ「落語」。
その開口一番が「今、最もチケットが取りにくい落語家」として
ホールの観客を魅了する、落語家・立川志の輔さんです。

「実は、こけら落としが大好きなんです。劇場の神様が『ここは落語をやるところではないよ』というのか、『これからも落語をやってくれよ』というのか。その声を一番最初に聞くことができますからね」。

池袋は、落語と親和性が高い街。志の輔さんも、池袋には不思議な縁を感じているそうです。「豊島公会堂のクロージング公演で呼んでもらって、今度は東京建物 Brillia HALLでオープニングができるっていうのがね。落語の神様が呼んでくれたのかもしれないな」。

落語は、座布団一枚、扇子と手ぬぐいだけで演じる「聴く」芸能。視覚や音楽、効果音で演出ができないため、空間が持つ条件に左右されやすい芸だと志の輔さんはいいます。

「1300人収容のホールというのは、落語には大きい空間。でも、落語という芸能は、どんな空間であろうと早くお客様とひとつになるために、一生懸命に余計なこともしゃべるんです。だんだん大きさも広さも奥行きも感じなくなってきて、そうして空間がひとつになって、一席が終わりいっぱい拍手の中で袖に下がる。今この空間が自分のものになったというあの感覚。落語家なんてのは孤独な商売だけど、この時ばかりは喜びを独り占め。最高の幸せです」

昨今は落語ブーム。しかし、実際に生で落語を聴いたことがある人は、少ないのかもしれませんが。そんな生の舞台を観たことがない人へ、志の輔さんは「この東京建物 Brillia HALLで行われるありとあらゆる生の舞台を観る幸せは、本当に価値のある経験。私の言葉を信じて、ぜひ生を聴いてほしい」と訴えます。

「生の舞台ってものすごいパワーがある。今一番贅沢なことって、この『生』のエネルギーを経験することじゃないでしょうか。初めて出会う舞台が、また行きたい！観たい！って思えたなら、それは幸運なこと。このこけら落としシリーズで、初めて落語を聴く人も『落語っていいじゃん』って思ってもらえる高座にしたいです」。

12月19日、てっぺんの落語「志の輔らくご」が、池袋に新たな歴史を刻みます。

たてかわ し すけ 立川志の輔

プロフィール

富山県射水市(旧新湊市)2月15日生まれ。
1976年明治大学卒業。以降、劇団所属、および
広告代理店に勤務。1983年に立川談志門下入門。
1990年、文化庁芸術祭賞受賞、立川流真打ち
昇進。2015年、紫綬褒章受章。



photo/ 齋藤真理



公演情報

東京建物 Brillia HALL こけら落としシリーズ
志の輔らくご ～ 歓喜の歌～

2019年12月19日(木)～22日(日) 15:00開演

チケット発売

[料金] S席6,000円、A席5,500円(全席指定・税込)

[問い合わせ先] としまチケットセンター 03-5391-0516 (10:00～17:00
休館日を除く)

[発売日]

チケットのお申込みは、お一人様1公演につき4枚までとさせていただきます。

●豊島区民先行抽選 9/9(月)12:00～9/17(火)

WEB エントリー <https://toshima-theatre.jp/ticket/>

電話 エントリー 0570-084-637 (専用コード: 8294)

※お申込みは第一希望のみで3公演までお申込みいただけます。(最大3公演当選の可能性あり)

※土日のお申込みはどちらか1日のみとさせていただきます。

●一般発売 9/28(土)10:00～ としまチケットセンター

WEB <https://toshima-theatre.jp/ticket/>

電話 03-5391-0516 (10/29(火)まで)、0570-056-777 (11/1(金)から)

※一般発売初日の窓口販売はございません。

ほか、各プレイガイドにて販売

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※チケットの不正転売禁止。

公演に関するお問い合わせ

バルコステージ 03-3477-5858 (月～土11:00～19:00、日祝11:00～15:00)

志の輔公式ホームページ<しのすけコム> <http://www.shinosuke.com/>

オール新キャストが 新劇場で紡ぐ 新生デスノート THE MUSICAL

2015年の初演時から大きな話題となり、韓国や台湾での上演も成功を収めたミュージカル『デスノート』。その“デスミュ”がこの度、“新生デスミュ”として生まれ変わります。



©大場つぐみ・小畑健/集英社
Photo/萩庭桂太

原作は言わずと知れた、誰もが知る同名の大ヒット漫画。昨今、人気漫画が舞台化される例は枚挙に暇がありませんが、ミュージカルの本場ブロードウェイで活躍する作曲家が音楽を、日本を代表する演出家が演出を手がけた作品となると他にありません。フランク・ワイルドホーンによる、耳にも心にも残る、キャッチーでドラマチックな楽曲。栗山民也による、ミュージカルだからと言って安易に派手な表現に頼ることのない、芝居に重点を置いた硬派な演出。2015年に誕生したミュージカル『デスノート』は、瞬間に原作ファン、演劇ファンの心をとらえ、“デスミュ”の愛称で親しまれる人気作となりました。その後は日本のみならず、韓国(キム・ジュンスら現地キャスト)や台湾

(日本人キャストによる海外公演)でも上演され、いずれも高い評価を得ています。

そして、世界が東京に注目する2020年。“デスミュ”はオープンしたばかりとなるここ東京建物 Brillia HALLで、オール新キャストによる待望の再演を迎えます。主人公・夜神月役をWキャストで務めるのは、数々のミュージカルで主要な役を演じてきた実力派・村井良大と、オーディションで選ばれたミュージカル初挑戦の新星・甲斐翔真。月と対峙する名探偵L役には、透明感あふれる歌声で注目のソロシンガー、高橋颯が抜擢されました。勢いあふれる若手キャストが紡ぐ“新生デスミュ”に、どうぞご期待ください。

東京建物 Brillia HALL こけら落としシリーズ

デスノート THE MUSICAL

2020年1月20日(月)～2月9日(日)

村井良大、甲斐翔真、高橋颯、吉柳咲良、西田ひらり、パク・ヘナ、横田栄司、今井清隆、川口竜也、小原悠輝、金子大介、鎌田誠樹、上條駿、長尾哲平、廣瀬真平、藤田宏樹、本多釈人、松谷嵐、渡辺崇人、石丸椎菜、大内唯、コリ伽路、華花、濱平奈津美、妃白ゆあ、町屋美咲、湊陽奈、森莉那 ほか

作品概要

成績優秀な高校生・夜神月(やがみライト)が、「このノートに名前を書かれた人間は40秒で死ぬ」という“デスノート”を拾う。ライトはデスノートを使って犯罪者の粛清を始めるが、世界中で犯罪者が不可解な死を遂げる事件が相次ぐ中、謎の名探偵L(エル)が事件を解決すべく、捜査を開始する。

チケット発売

[料金] S席13,500円、A席9,000円、B席6,000円 | [問い合わせ先] ホリプロチケットセンター 03-3490-4949 (10:00～18:00、土10:00～13:00、日祝休) としまチケットセンター 03-5391-0516 (10:00～17:00 休館日を除く)、0570-056-777 (11/1(金)から) | [発売日] 一般発売日: 10/19(土)

東京建物 Brillia HALL

こけら落としシリーズ

ミュージカル スクール・オブ・ロック

2020年8月

西川貴教、柿澤勇人、濱田めぐみ、梶裕貴、相葉裕樹、はいだしょうこ、秋元才加 ほか

公演に関するお問い合わせ

ホリプロチケットセンター 03-3490-4949 (10:00～18:00、土10:00～13:00、日祝休)



『スクール・オブ・ロック』
キッズ・オーディション進行中!!

ダメダメな中年ミュージシャンがひょんなことから名門小学校の臨時教師となり、生徒たちとロックバンドを結成する……。同名映画が巨匠アンドリュー・ロイド・ウェバーの音楽により舞台化され、世界中で大ヒット中のミュージカルが、ついに日本初上陸! 歌も楽器も芝居もできるスーパーキッズを求め、本番の1年以上前から始まったオーディションは現在、まさに佳境を迎えています。2020年夏、1565名の中から選ばれた子どもたちが、西川貴教・柿澤勇人ら豪華大人キャストとともに池袋で暴れ回る!

11/27(水)

3,000円～10,000円

バレエ・オペラ ラモー作曲 『プラテ・・・ジュノンの嫉妬』



17世紀初めから18世紀中頃まで、ヴェルサイユ宮殿で王族貴族に愛された、バレエとオペラを同時に楽しめるフランスの舞台芸術です。古楽器の生演奏でお届けします。

[芸術監督・演出・構成・振付] 錦織佳子、[プロデューサー] 錦織舞、[指揮] 酒井淳、[出演] 中島康晴、高橋美千子、後藤春馬ほか

■19:00開演 | 料SS席10,000円、S席9,000円、A席8,000円、B席7,000円、学生席3,000円(高校生～24歳まで・要学生証提示)、車椅子席5,000円 | 園ジョイ・バレエ ストウーディオ 03-3950-5039 | **発売中**

12/3(火)～15(日)

6,000円～9,500円

宝塚歌劇 星組公演 フレンチ・ミュージカル 『ロックオペラ モーツァルト』

The Musical «Mozart, l'opéra rock»
Produced by WAM PRODUCTIONS
International Licensing & Booking, G.L.O,
Guillaume Lagorce, info@glorganisation.com



モーツァルトのドラマティックな半生を、オリジナル楽曲のロックとモーツァルト自身が作曲したクラシックをミックスして描いた、世界各地で上演されている人気作品です。

▶詳しくは2-3ページをご覧ください。

12/19(木)～22(日)

5,500円～6,000円

志の輔らくご ～ 歓喜の歌～



「何にもないけれど、何でもある。」落語の可能性を追求する立川志の輔。落語界をリードし、日本全国津々浦々から海外での独演会をはじめ、文楽や狂言とのコラボレーションなど、常に挑戦・進化し続けています。今回、東京建物 Brillia HALL こけら落としシリーズとして、「志の輔らくご ～ 歓喜の歌～」を上演します。

▶詳しくは4ページをご覧ください。

12月

バレエ『くるみ割り人形』全幕



チャイコフスキーの三大バレエ曲と言われ、クリスマスイブのパーティを舞台とした、幻想的な世界を表現する『くるみ割り人形』。世界的にも有名な作品を小林紀子による振付・演出でお届けします。

園小林紀子バレエ・シアター 03-3987-3648

Photo © 友廣賢一

2020.1～

2020年も、心ときめく話題作&注目作が続々!

1/10(金)～12(日)

30-DELUX ACTION PLAY MUSICAL THEATER featuring 宇宙Six『のべつまくなし・改』



Photo © 伊東和則

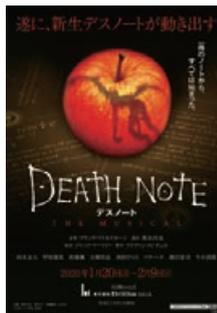
あの舞台がバージョンアップして帰ってきます。初演の感動をも凌ぐ展開でお届けする新感覚アクションプレイミュージカルの決定版です。

園株式会社ジエイズプロデュース 03-3980-2415

1/20(月)～2/9(日)

6,000円～13,500円

『デスノートTHE MUSICAL』



大人気漫画を原作とし、世界的クリエイターたちのコラボレーションにより誕生! 日本ミュージカル界に漫画原作×ブロードウェイミュージカルという革命を起こした話題作が、オール新キャストで上演されます。

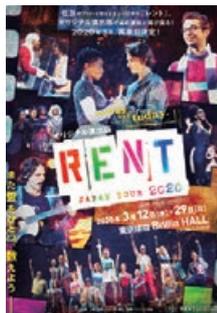
■公演時間はWEBにてご確認ください

▶詳しくは5ページをご覧ください。

3/12(木)～29(日)

7,000円～14,000円

ブロードウェイミュージカル『レント』 来日公演2020



演劇各賞を総なめにした伝説のミュージカルが再来日! 「シーズンズ・オブ・ラブ」などビビッドでパワフルな名曲の数々と色褪せることないパフォーマンスによるオリジナル演出版で感動が蘇ります。ジョナサン・ラーソンが『レント』で伝える切実なメッセージは今なお輝き続ける!

※英語上演、日本語字幕あり、生演奏

■公演時間はWEBにてご確認ください | 料S席14,000円、A席11,000円、B席9,000円(全席指定)、エンジェルシート7,000円(当日会場にて抽選販売、前売/予約販売なし)※未就学児入場不可 | 園キョードー東京0570-550-799 (平日11:00～18:00/土日祝10:00～18:00オペレーター対応) | **先行販売:9/7～ としまチケットセンター** | **ほか各プレイガイドにて販売 一般発売日:12/21**

5/16(土)

不戦賛歌



ベートーヴェン交響曲第九番を全楽章生演奏。身体表現と合唱のコラボレーションで平和へのメッセージを発信します。

園 社会福祉法人地球郷プロジェクト2020不戦賛歌実行委員会 03-3950-2002

6/5(金)～7(日)

ファンタジック・ オーケストラミュージカル 『スサノオと美琴 ～古事記～』

「古事記」を題材に、現代に生きる男の子が日本創世記にタイムスリップして旅をするファンタジー作品です。

園一般社団法人日本創成協会 03-6804-6807

6月

ミュージカル 『ヘアスプレー』



トニー賞8部門を受賞した大ヒットミュージカルが、待望の日本人キャスト版で初上演! 人気ショー番組に出演することを夢見る女の子・トレイシーの奮闘を、思わず踊りだしたくなるようなキラークラッシュとともに描き出します。

園 帝国劇場内『ヘアスプレー』公演係 03-3213-7221

8月

ミュージカル 『スクール・オブ・ロック』



アメリカとイギリスで大ヒット! ロック映画の金字塔となった映画をもとに、大ヒット作品を次々と世に送り続ける世界的作曲家、アンドリュー・ロイド・ウェバーがプロデュースと音楽を手掛けた人気作品が日本初上演!

▶詳しくは5ページをご覧ください。

最新の公演情報をチェック!

<https://toshima-theatre.jp/>

スマートフォンの方は
こちらから▶



※記載の内容は2019年8月23日時点の情報です。

公演スケジュール

SCHEDULE 2019.10～2020.8

¥ チケット料金 ㊦ 問い合わせ先 ㊦ チケット発売日
としま未来文化財団 平日10:00～17:00

としまチケットセンター
Toshima Ticket Center

チケットの購入は
WEB 電話 窓口で!

詳しくは10ページをご覧ください

プレオープン公演 Pre-Open

10/26(土) 500円～5,000円

華麗なる彩り



都会の賑わいや、どこか懐かしくのどかな雰囲気も漂う豊島区を描いたオリジナル日本舞踊作品を上演します。

■15:00開演(14:15開場) | ㊦S席5,000円(小学生1,000円)、A席3,000円(小学生500円) ※未就学児入場不可 | ㊦としま未来文化財団 03-3590-7118 | ㊦発売中

10/27(日) 入場無料

としま区民芸術祭
第40回 豊島区文化祭 民踊大会



豊島区で活動している民踊の団体が集い、ホールのプレオープンに華を添えます。

■11:00開演(10:00開場) | ㊦入場無料 | ㊦としま未来文化財団 03-3590-7118

こけら落としシリーズ Opening of a New Theatre

11/1(金)

開館式典

11/2(土)・3日(日)

オープニングイベント

11/4(月・振休) 入場無料(事前申込)

東アジア文化都市2019豊島
祭事・芸能部門 スペシャル事業
第31回 民俗芸能inとしま



「富士元囃子」「長崎獅子舞」など区指定無形民俗文化財である民俗芸能や他都市の郷土芸能を紹介します。

▶詳しくは8ページをご覧ください。

11/6(水) 1,000円～5,000円

百花繚乱 日本舞踊 令和の饗宴



日本舞踊界の第一線で活躍中の舞踊家が出演。日本人の美意識が詰まった日本舞踊の魅力を堪能できます。

■18:00開演 | ㊦S席5,000円、A席3,000円、B席1,000円 ※未就学児入場不可 | ㊦としま未来文化財団03-3590-7118 | ㊦発売中

11/7(木) 1,000円～2,500円

琉球芸能の美と心 組踊「執心鐘入」との交感

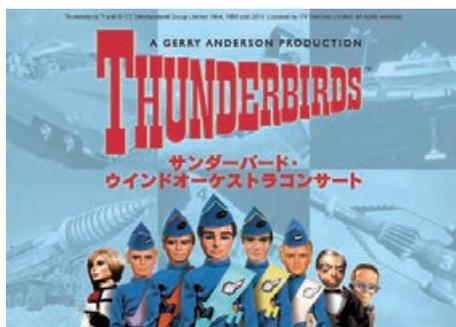


ユネスコ無形文化遺産である沖縄文化の結晶「組踊」300年を記念したプログラムです。人間国宝も特別出演します。

■19:00開演 | ㊦一般:S席2,500円、A席1,000円 ※未就学児入場不可 | ㊦東京建物 Brillia HALL 劇場運営課03-6773-4919(平日9:00～17:00) | ㊦発売中

11/9(土) 6,300円～6,800円

サンダーバード・
ウィンドオーケストラコンサート



世界中で愛され続ける不朽の名作「サンダーバード」を彩る楽曲を、東京佼成ウィンドオーケストラによる大迫力の生演奏でお届けします。

■16:00開演 | ㊦全席6,800円 ※豊島区民割引6,300円 | ㊦キョードー東京 0570-550-799(平日11:00～18:00、土日祝10:00～18:00) | ㊦一般発売日:9/21

11/10(日) 入場無料(事前申込)

東アジア文化都市2019豊島
祭事・芸能部門 スペシャル事業
大田楽 いけぶくろ絵巻



華やかな衣裳、雅な音楽、躍動的な舞が織り成す大田楽。クリエイティブカンパニーNAKED(ネイキッド)が空間演出で華を添えるスペシャル版です。

▶詳しくは9ページをご覧ください。

11/16(土)・17(日) 1,500円～8,000円

INNOVATION OPERA
『ストウパ～新卒塔婆小町～』



能の「卒塔婆小町」を題材に、世界的指揮者西本智実が脚色・演出を手掛け名優 佐久間良子に献上された革新的舞台。独自の世界は大反響を呼んでいます。

[出演] 佐久間良子、中村扇雀、杜けあき、イルミナートフィルハーモニーオーケストラ、イルミナート合唱団 & 川村学園コーラス部

■11/16(土)16:00開演、11/17(日)14:00開演 | ㊦S席8,000円(友の会&区民特別割引4,000円)、A席5,000円(友の会&区民特別割引2,500円、学生割引A席のみ1,500円) ※未就学児入場不可 | ㊦東京建物 Brillia HALL 劇場運営課03-6773-4919(平日9:00～17:00) | ㊦発売中

11/20(水)～23(土・祝) 500円～3,000円

東アジア文化都市2019豊島
舞台芸術部門 スペシャル事業
コンドルズ×豊島区民
『Bridges to Babylon
-ブリッジズ・トゥ・バビロン-』



「にゅ～盆踊り」の近藤良平構成・振付による新作ダンス公演です。「祝祭」をテーマに豊島区民も参加して上演します。

▶詳しくは8-9ページをご覧ください。

11/24(日)

東アジア文化都市2019豊島
閉幕式典

<https://culturecity-toshima.com/>

さまざまな文化芸術イベントが豊島区内各所で開催。
東アジア文化都市2019豊島 スペシャル事業として
3つのイベントが上演されます。



Photo ©HARU

コンドルズの近藤良平さんからメッセージ

豊島区に住むようになり、およそ10年になります。その間にもびっくりガードをつなぐ西池袋通りが開通したり、新区役所のあるタワーが完成したりと移りかわりの多い日々であります。20年くらい前までは、自分が住む部屋のことくらいしか意識していませんでしたが、今は、町を眺めては移りかわりをからだで感じ、町がどんどん近づいてくるような気分です。さあ新しい劇場群が生まれます。もっと身近にもっと賑やかになればと思います。新劇場での公演を楽しみにしています。

近藤良平 振付家・ダンサー、コンドルズ主宰。NHK『サラリーマンNEO』、『からだであそぼ』など多数の番組で振付出演。役者としても活躍中。



Photo ©HARU

東京建物 Brillia HALL
こけら落としシリーズ

コンドルズ×豊島区民 『Bridges to Babylon -ブリッジズ・トゥ・バビロン-』

2019年11月20日(水)
~22日(金) 19:00開演
23日(土・祝) 12:00開演

構成・映像・振付…近藤良平
出演…コンドルズ

チケット情報

一般：S席3,000円、A席1,500円 / 豊島区民：
S席2,500円、子ども(5歳~小学生):S・A席500円、
U24：S席1,500円、A席1,000円 ほか
[問い合わせ]あうるすぽっと 03-5391-0751

コンドルズについて

男性のみ学ラン姿でダンス、生演奏、人形劇、映像、コントを展開するダンスカンパニー。2016年NHKホール公演を敢行、追加公演も。30か国以上で公演。現在NHKエデュケーショナルと共に0歳児からの観客参加型公演「コンドルズの遊育計画」や埼玉県と共に「近藤良平と障害者によるダンス公演」ハンドルズ公演など、多様なアプローチでコンテンポラリーダンスの社会貢献に取り組んでいる。

祭事・芸能部門 スペシャル事業

第31回 民俗芸能inとしま

長く愛され受け継がれてきた 地域に根ざす無形民俗文化財

豊島区の無形民俗文化財に指定されている「富士元囃子」や「雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養」、「長崎獅子舞」のほか、「秩父屋台囃子」など、地域に根ざし、世代から世代へと大切に守り、受け継がれてきた無形民俗文化財を紹介します。毎年決まった時期に限られた地域でしか見ることができない民俗芸能が一度に見られる貴重な機会です。



Photo ©青木司

東京建物 Brillia HALL
こけら落としシリーズ

第31回 民俗芸能inとしま

2019年11月4日(月・振休) 13:30開演

富士元囃子(富士元囃子連中/東京都豊島区)、長崎獅子舞(長崎獅子連/東京都豊島区)、雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養(雑司ヶ谷鬼子母神御会式連合会/東京都豊島区)、秩父屋台囃子(高野右吉と秩父社中/埼玉県秩父市)

チケット情報

入場無料(要事前申込) | [問い合わせ]としま未来文化財団 03-3590-7118 (平日10:00~17:00)



舞台芸術部門 スペシャル事業

コンドルズ×豊島区民 『Bridges to Babylon -ブリッジズ・トゥ・バビロン-』

「祝祭」をテーマにした新作ダンス公演
エネルギーで楽しいステージを

ダンスカンパニー コンドルズが、公募による出演者のオープニングアクトを加えた新作ダンス公演で登場します。

祝う、祭、集う、楽しむ、情熱など、人間の生きる力となるキーワードをテーマに、音楽と映像を駆使して、ステージを作り上げます。

コンドルズならではのエネルギーで躍動感あふれるダンスはもちろん、子どもからおとなまで誰もが一緒になって楽しめる“遊び”のシーンもふんだんに盛り込まれています。

圧巻のステージにご期待ください。

PRODUCER'S COMMENT

多くの方々と劇場のオープンを賑やかに祝いたい！というコンセプトのダンス公演です。公募の結果、200名余の皆さんが手を挙げて下さり、とても感謝しています。本番では100名の方に参加いただき、舞台と客席とが一体となった、心躍る、心動く、最高のパフォーマンスをご披露します。

あうるすぽっとチーフプロデューサー 根本晴美



Photo ©HARU

祭事・芸能部門 スペシャル事業

大田楽 いけぶくろ絵巻

今年も総勢150名が舞い踊る！
劇場オープンを寿ぐ特別バージョン

池袋で絵巻物が躍り出す！

華やかな衣裳、雅な音楽、躍動的な舞が織り成す大田楽が、見るものをいにしえの世界に誘う圧巻のパフォーマンス。

クリエイティブカンパニー NAKED (ネイキッド) が空間演出で華を添えるスペシャル版。花を飾った笠や五色の装束を身につけた100名以上の演者が、いにしえの旋律と軽やかなリズムで舞い踊る圧巻のパフォーマンスは必見です。



Photo © 赤坂久美



Photo © 赤坂久美

東京建物 Brillia HALL
こけら落としシリーズ

大田楽 いけぶくろ絵巻

2019年11月10日(日) 18:00開演

総合演出・田主：野村万蔵

チケット情報

[料金] 観覧無料・要入場券(事前申込) WEB (<https://ikebukuroemaki.com/>)またはハガキで申し込み(10/31(木)17:00締切、定員に達し次第締切)、当日チケットあり(3階席の予定、定員になり次第配布終了) | 【問い合わせ】としま未来文化財団 03-3590-7118 (平日10:00~17:00)

素晴らしいステージで感激するために知っておきたい観劇マナー

カンゲキ/STYLE

vol.1 みんなでステージを楽しむための基本の“き”

劇場は、本物の芸術を体感できるステキな場所です。ちょっとしたことに気をつけて、すべての人が快適に、楽しく時間を過ごせるようにしましょう。

気持ちよくステージを楽しむための準備



劇場へは時間に余裕をもって行くようにしましょう。客席内は飲食禁止ですので、開演までの時間はホワイエでお茶や軽食を楽しんだり、こだわりの内装を見たり、ゆったり過ごすことをおすすめします。また、携帯電話は音が出ない状態であっても画面の光が目立つため、上演前には電源を切っておきましょう。

トイレは上演前や休憩時間に済ませておきましょう



ステージに集中するためにも、上演中に席を立つことは極力控えたいものです。トイレは上演前に行っておくようにしましょう。上演直前や休憩直後、特に女性用トイレは混雑することもあるので、時間に余裕をもっておくと安心です。体調不良などやむを得ない場合は、我慢せずに近くの係員に声をかけてください。

Makuai : INFORMATION

池袋を巡回する「IKEBUS」(イケバス)
秋から運行開始!



池袋にある4つの公園をつなぐ電気バス「IKEBUS」が運行され、池袋エリアの移動がラクになります。

最新の情報を随時お届け!
LINE公式アカウント

最新の公演情報のほか、チケット情報などを入手できるLINE公式アカウントを開発しています。ぜひ友だち追加してください。



としまチケットセンター
Toshima Ticket Center

チケット購入方法

WEBで予約・購入

1 としまチケットセンターの
予約・購入ページから申し込み

東京建物 Brillia HALL

<https://toshima-theatre.jp/ticket/>

※24時間受付、座席選択が可能です。

※発売日は10:00より受付開始です。

2 お支払い・チケット引取方法を選択

支払	引取
としまチケットセンター	としまチケットセンター
クレジットカード決済	としまチケットセンター 劇場(公演当日)
セブン-イレブン	セブン-イレブン

※支払・引取方法は、公演により異なる場合があります。

3 公演当日までチケットを保管して
劇場へ!

電話で予約・購入

1 としまチケットセンターに電話

03-5391-0516 10/29まで

0570-056-777 11/1から

10:00~17:00(休館日を除く)

2 としまチケットセンターまたは
セブン-イレブンで支払い、引取り

窓口で購入 (としまチケットセンター)



A 10月29日(火)まで

10:00~19:00(休館日を除く)

東京都豊島区東池袋4-5-2

ライズアリーナビル3階

[アクセス] 東京メトロ有楽町線
「東池袋駅」6・7番出口直結

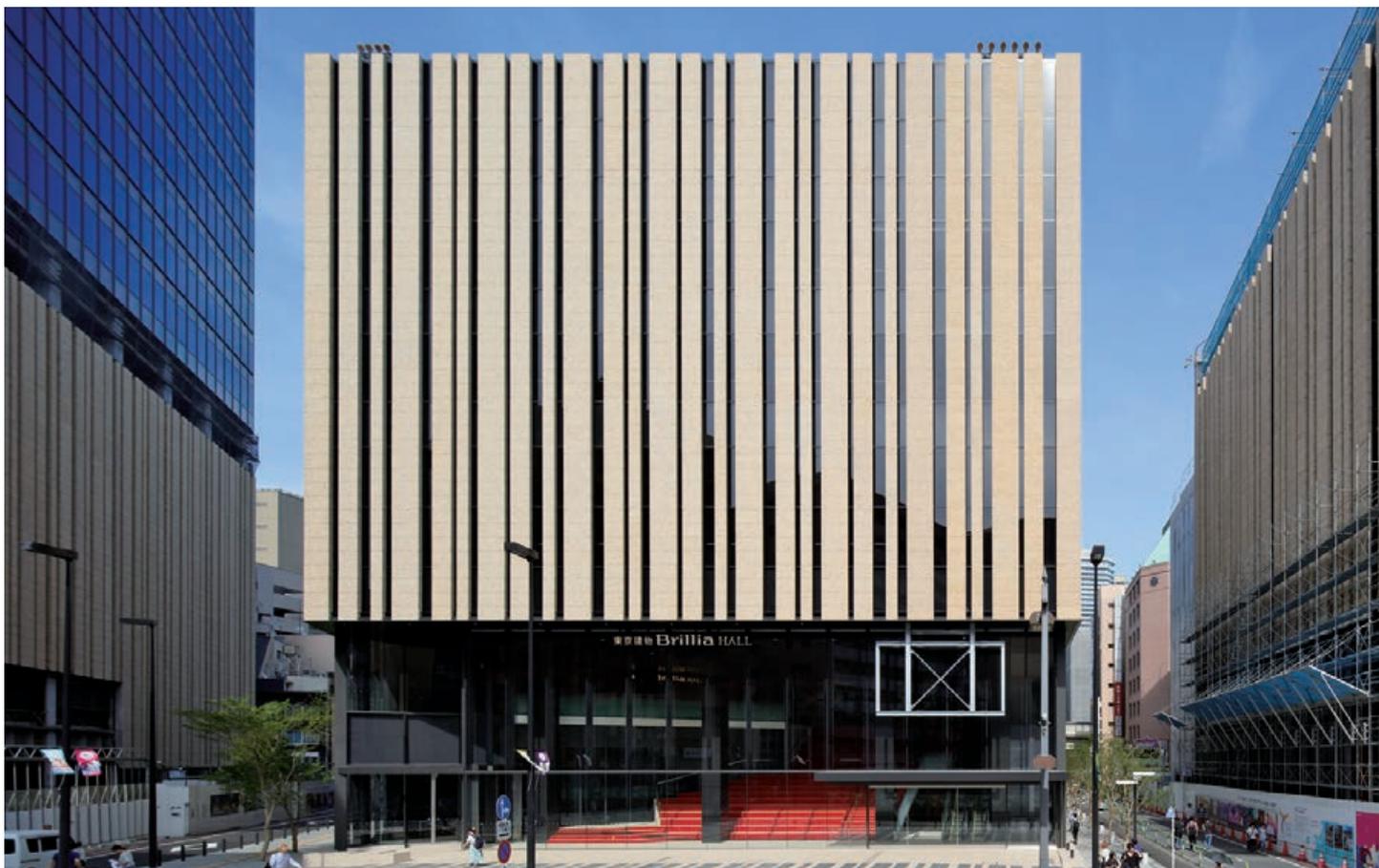
B 11月1日(金)から

10:00~19:00(休館日を除く)

東京都豊島区東池袋1-20-10

としま区民センター1階

※10月30日(水)・31日(木)はチケットセンター移設のため、電話および窓口が臨時休業となります。チケットの予約・購入はWEBにてお申し込みください。



Hareza 池袋の一体感を生み出すデザイン

「美人林」からアイデアを得た 自然石を使用した外壁

東京建物 Brillia HALL を含めた3つの棟と、目の前にある中池袋公園の4つの敷地にまたがるHareza(ハレザ)池袋。全体デザインの一つのポイントは、この4つの敷地と周辺道路が一体となった強いまとまり感です。自然石を使用した外装デザインは3棟共通で、縦方向の細いラインを強調。ライン幅を7・5・3としてリズムを持たせ、高さを揃

えることで、各棟の間に緊密なつながりを生んでいます。このデザインは、十日町市にあるブナ林「美人林」の、緑葉の間から漏れ落ちる光によって浮かび上がる樹幹の美しい姿からアイデアを得たもの。中池袋公園、3棟をつなぐ歩行空間のBROAD WAY、そして木立をモチーフとした外装など、構成するそれぞれの素材や色、ディテールがお互いに響き合い、ここに訪れる一人ひとりを街全体が包み込むような“ハレの場”を演出します。

木漏れ日をイメージした ラウンジのライティング

劇場の大階段を上ると、公園を見返すラウンジがあります。ここは劇場への玄関であるとともに、2階でつながる、3棟の中央に位置する都市のラウンジです。この場所のライティングデザインは、中池袋公園の大きな樹木の下に投影される木漏れ日との呼応であり、建物内にありながら、眼下に広がる公園との一体感が得られるように意図しています。



外観のインスピレーションとなった十日町市に広がる「美人林」。ブナの立ち姿が印象的です。



ホール内廊下には外壁の間から光が射し込み、木陰のような空間が広がります。



大階段を上って左手にある広々としたラウンジの床に投影される木漏れ日。

東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場) 情報誌

Makwai

マクアイ

2019.9
-
11
創刊号

TAKE FREE

豊島区 × ART × CULTURE

東京建物
Brillia
HALL
2019
OPEN

東京建物 Brillia HALL
THE 建物探訪

初めて観劇するなら
カンゲキ/STYLE
2019.10~2020.8
公演スケジュール

東京建物 Brillia HALL



Makwai 創刊号 《編集・発行》豊島区立芸術文化劇場 (公益財団法人としま未来文化財団) お問い合わせ:劇場運営課広報グループ TEL 03-6773-4919 (11月1日から:TEL 03-5924-6611) 2019年9月10日発行
本誌掲載の情報は予告無く変更する場合があります。最新情報・詳細はホームページ(<https://toshima-theatre.jp/>)にてご確認ください。